

お知らせ

愛媛大学医学部附属病院では、医学・医療の発展のために様々な研究を行っています。その中で今回示します以下の研究では、患者さんのカルテの記録を使用します。

この研究の内容を詳しく知りたい方や、カルテを利用することをご了解いただけない方は、下記【お問い合わせ先】までご連絡ください。

【研究課題名】 肝門部領域悪性腫瘍に対する治療成績の検討

【研究機関】 愛媛大学医学部附属病院肝胆膵乳腺外科

【研究責任者】 小川晃平(肝胆膵乳腺外科 准教授)

【研究の目的】 過去に当院で肝門部領域悪性腫瘍に対して胆道再建を伴う肝切除を受けた患者さんの診療録(カルテ)の情報を収集し、胆道再建を伴う肝切除の術後合併症、短期成績、長期成績を検討します。この研究は肝門部領域悪性腫瘍に対する外科治療を受ける患者さんにおける治療成績向上を目的としたものであり、今後の診療にも役立つことができると考えています。

【研究の方法】

(対象となる患者さん)2009年8月1日から2019年12月31日までに肝門部領域悪性腫瘍(肝門部領域胆管癌、肝内胆管癌の肝門浸潤)に対して胆道再建を伴う肝切除を施行した患者さん(利用するカルテ情報)性別、年齢、合併症、既往歴、身体所見、血液検査データ、画像検査データ、治療状況、術式、手術所見、術後合併症等

【個人情報の取り扱い】 個人を特定できるような情報が外に漏れることはありません。また、研究結果は学術雑誌や学会等で発表される予定ですが、発表内容に個人を特定できる情報は一切含まれません。

〈試料・情報の管理責任者〉 愛媛大学医学部附属病院肝胆膵乳腺外科 小川晃平

さらに詳しい本研究の内容をお知りになりたい場合は、【お問い合わせ先】までご連絡ください。他の患者さんの個人情報の保護、および、知的財産の保護等に支障がない範囲でお答えいたします。

【お問い合わせ先】 愛媛大学医学部附属病院肝胆膵乳腺外科 小川晃平

〒791-0295 愛媛県東温市志津川

Tel: 089-960-5327